

住みたくなるまち 我孫子



1位・2位が我孫子市内となり、市の住みやすさが評価されました。
「おすすめスポット」「これからの我孫子市に求めること」を伺いました。

ほしのじゅんいちろう
星野順一郎市長

昭和32(1957)年、我孫子市中里生まれ。大学病院時代は市外に住んでいたが、その後、我孫子市に戻り昭和62(1987)年に歯科医院を開業。
平成19(2007)年に我孫子市長に就任し、現在5期目。



かたおかあや
片岡綾さん

平成29(2017)年に流山市から我孫子市湖北台へ移住。現在は市民活動団体「湖北をみんなで楽しみ隊」のリーダーとして、仲間と一緒にフリーマーケットなどのイベントを開催し、地域交流の活性化に取り組んでいる。



桜や芝生がきれいで好きです。広さを生かして、フリーマーケットや防災フェスタでのマルシェを開催しました。また、湖北駅南口のイルミネーションもおすすめです。11月から3月まで毎月デザインを変えていることを知った時は驚きました。明るい飾り付けが防犯にもなっています。



▲湖北駅南口のイルミネーション

◆**星野市長**：私も毎年湖北駅南口のイルミネーションを見に行くことが楽しみです。片岡さんは、以前は布佐地区にお住まいでしたね。昨年は竹内神社の例大祭に行きましたか？



▲竹内神社例大祭の宮出し

◆**片岡さん**：はい。4年ぶりに例大祭に行ってみたら、父が地域の方と防犯活動をしていて、新しく引っ越してきた方たちと一緒にお祭りを作り上げていたことに感動しました。夫は「例大祭で舞う小学生がとても素晴らしかった」と言っていました。布佐地区の学校には郷土芸能の授業がありますよね。



▲郷土芸能祭で舞を披露する小学生

◆**星野市長**：授業の他に、市内小・中学校4校(我孫子第四小・湖北小・布佐小・布佐中学校)には郷土芸能クラブがあり、各地域の笛や太鼓の演奏などを教えてくれる方がいます。

◆**片岡さん**：おそらくクラブに入っている子が舞っていたのだと思います。布佐地区では、地域の伝統文化が子どもたちに引き継がれていると感じました。

◆**星野市長**：我孫子市のお祭りの伝統は、地域の方の協力で受け継がれています。地域ごとにさまざまなイベントや伝統があるので、皆さんが住んでいる地域だけでなく他の地域にも足を運び、我孫子市の良いところをより多く見つけていただければと思います。

これからの我孫子市に求めること

◆**山本さん**：手賀沼が昔のようにきれいになったらいいなと思います。以前、北海道へ旅行した時に湖を泳いだら、子どもが「水と一体感を感じる」と言ったことが印象的でした。手賀沼が見える家に住んでいますが、物理的にも心理的にも沼との距離があるので、いつか手賀沼の水がきれいになり、泳げるようになったらうれしいです。

◆**星野市長**：手賀沼の水は工場排水がないので泳いでも健康被害はなく、トライアスロンも開催しています。水質改善にはいくつかの課題があるので、引き続き取り組みます。

◆**片岡さん**：我孫子市は文学のまちなのに書店が少ないことが気になっています。本が好きなので、古本市のような本に関連する活動をしてみたいです。他

にも、空き店舗の活用や子ども向けイベントの開催など「何かをしてみたい」と思っている方が集まって話せる機会があればうれしいです。

◆**星野市長**：空き店舗を活用する場合は、市の補助制度をご利用ください。活用方法など、担当課と相談しながら進めましょう。



▲平和の記念碑、平和の灯

◆**小林さん**：手賀沼公園にある平和の記念碑や被爆樹木の子孫など、市の平和事業について知られていないことがもったいないと思います。市内でも戦争の歴史にふられることを、子どもたちはもちろん、大人にもぜひ知ってほしいです。

◆**星野市長**：市では、毎年8月に市内各中学校の代表生徒を被爆地へ派遣しています。派遣中学生の多くも手賀沼公園の樹木を知らなかったため、これまで以上に平和事業の周知に取り組みます。



▲長崎市から譲り受けた被爆クスノキ二世

◆**小林さん**：その他に、市の補助金の申請やイベントの申し込み方法などが主に窓口とファクスなので、Eメールでも申し込めるようになればうれしいです。

◆**星野市長**：現在、LINEを活用したオンライン申請などを進めています。高齢者が多いので、窓口やファクスを併用し、各年代に合った申し込み方法を増やしていきます。

「住みたくなるまち」を目指して

◆**星野市長**：私は我孫子市の湖北地区で生まれ育ちましたが、大学病院にいた頃は市外に住んでいました。大学入学前は「絶対に我孫子市から出ていくんだ」と思っていたのですが、実際に市外に住んでみると「やっぱり我孫子市の方がいいな」と感じ、現在も市内で暮らしています。皆さんが感じたことを多くの方に知っていただき、我孫子市の良さを再発見するきっかけになればと思います。今後も、住みたくなる・住み続けたいまちづくりを進めます。

